

れは何なのか自分でも理解できない。

自分の立場の困った問題以上の社会的問題によって自分自身が奇妙な安らぎというか、困っているのは自分だけではないという気持ちが自分の心に、安らぎを与えているのではないかと思うがそれがこの度の二つの事件に与えられた私の思いである。今日のようにグローバル社会、そしてマスコミ社会になってくると、マスコミ報道の自由は認めるが報道の仕方に対する責任は無いのかとつくづく思う。経済に与える影響を最小限におさえるための国民としての又は、マスコミ企業としての義務はもっとあるのではないのでしょうか？政府とマスコミはもっと報道のやり方に協議した上、細心の注意を払った報道のやり方をしてほしいものだと思う訳です。



10月30日例会： 米山月間 卓話「宇宙からの贈り物 隕鉄を鍛えて」
池田鑿製作所 代表池田慶郎様

11月6日例会： ローター財団月間 卓話 地区R財団委員 小柳陽一郎様（新津RC）

11月13日例会： 地区大会報告会

11月20日例会： 夜例会 卓話 石塚敏子会員、高橋彰雄会員

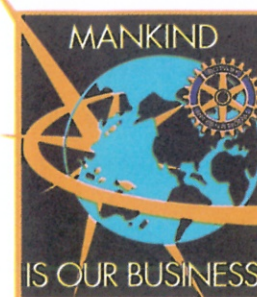
11月27日例会： 職場例会 （株）コンピュータシステム

12月4日例会： 年次総会

12月11日例会： 卓話

12月18日例会： 卓話

12月25日例会： クリスマスパティー



三条北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2001. 10 . 23
累計 No 725
当年 No 16

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>

会長／木 宮 隆
幹事／山 中 正
SAA／長谷川 恵慈

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事： 野沢謹五ガバナー公式訪問 点鐘午後5時 於銭心亭 おゝ乃

出席： 本日の出席 61名中 52名（内記帳2名）

先々週の出席率 61名中 50名 81.97%（前年同期87.27%）

先週のメークアップ： 10月17日 三条RCクラブへ 石川勝行さん、笹原壮玄さん、斎藤 正さん
山上茂夫さん、高橋彰雄さん、羽賀一夫さん、大野新吉さん
石塚敏子さん

22日 三条南RCへ 柄沢憲司さん

ゲスト： RI第2560地区 ガバナー野沢謹五様
RI第2560地区第四分区 アシスタントガバナー中條耕二様

ビジター： 三木みどりRCより 藤本晏夫さん
加茂RCより 涌井源治郎さん
三条RCより 五十嵐総一さん、五十嵐晋三さん、渋谷健一さん
加藤紋次郎さん
三条南RCより 西巻克郎さん

会長挨拶： 木宮 隆



野沢ガバナー、中条AGにおかれましては公私共にご多忙のところ、公式訪問いただき、大変光栄に存じます。

先程、約一時間、ガバナーよりクラブ運営についてご指導頂きました。短い時間ではありましたが、ガバナーのお人柄に触れ大変感銘を受けました。私は根が真面目な性質な者ですので、何事もすぐ杓子定規に、規則に拘り、上からの指示や判断に頼ろうとするのですが、ガバナーのご指導は細かい事を気にせず、自らの信ずるところに従って、判断、行動せよとの事でした。何か、喉のつかえがとれた思い

で、リーダーシップとはこの様にして養成されるものかと痛感いたしました。考えてみればマニュアル通りに動くと言うことはマニュアル以上の成果をあげ得ない言い換えれば、大きな間違いもない代わり、進歩もないということです。北クラブも創立以来16年目となる今日、一人前のクラブとしての独自性をもって行動することが求められているような気がいたします。

ロータリーに対する考え方、思いはその人その人で違った味わいをみせます。一見乱暴ともとれるガバナーの発言ではありますが、その言葉の裏にはロータリーを新に理解し、愛す者にしか成しえないやさしさと思いやり、それに厳しさがさり気なく秘められていた様に思います。

一流の人物のメッセージは示唆に富んだものです、その中に何を読み取るかを我々は今問われているのだと思います。今後とも、今日のご指導を無駄にすることのない様、一層精進したいと思います。

本日はご指導大変有難う御座いました。

幹事報告： 山中幹事

- 三条市青少年健全育成会議より 平成13年度「小学生の意見発表会」の後援について（依頼）
- 三条市青少年育成センター長より 青少年関係団体との懇談会についてご案内
日時 平成13年10月31日（水）午後7時から
会場 三条市青少年育成センター 2F
- 野沢ガバナー、国際奉仕大委員長より 「米国同時多発テロ被災義援金」納入通知とお礼
- 野沢ガバナーより 2003～'04年度R I 第2560地区ガバナーノミニー確定の宣言
長岡東RC原信一君を2003-04年度ガバナーノミニーに決定しました
- 三条市障害児教育研究協議会より 市内障害児学級児童生徒「ウィンターフェスティバル」のご案内
日時 平成13年12月7日（金）9：20～14：30
会場 三条市総合福祉センター
- 地区青少年交換委員長より 2002-03年度夏期交換学生推薦のお願い 詳細は事務局までお問い合わせください
- 三条市長より 「みんなでまち美化研修会」の開催案内
日時 平成13年10月24日（水）午後1時30分～
会場 中央公民館大ホール

委員会報告：

米山奨学委員会 次週10/30例会は「米山月間」です。外部卓話で池田鑿製作所の池田慶郎様の予定です。

ニコニコボックス：	23日現在累計 432,000円
-----------	------------------

野沢 謹 五 君 （第2560地区ガバナー）

によって一生たんぱく質を供給できる漁業場が出来る技術。又アフガンもそういう状況になってくるでしょう。アフガンの子供達を見ましたか、道に残っている泥水を飲んでるんですよ。1979年ですがR I 会長でボブホームンと言うお医者さんが、おられマニラの郊外で一才になる女の子に自分が抱いてポリオの予防薬を経口投与していた時、自分のズボンの裾を引張っている子に気が付いた。引張っている子供が涙を流しながら「妹を助けていただいてありがとうございますロータリーアン」と言ったそうです。そのズボンを引張った5才の男の子はポリオにかかって居り歩くことも出来ないお兄ちゃんだそうです。その時ボブホームン氏は、ロータリーがこれを救わんで何があるんだという事に気が付き、その地球上からポリオという難病を追放しようと世界各国のロータリーアンに語り掛け、来年の12月までに地球上からポリオを撲滅することが出来る見通しになったそうです。そのポリオになったこんな幼い子供が自分の妹を助けてもらってありがとうございますと言って涙を流したこんな社会があっただいのかということをはーバード、ブラウン氏は我々に問いかけました。そして30年前のベトナム戦争、背中に火傷を負った少女いわゆる毒薬と言われる枯れ葉剤で火傷を受け5回の大手術を受けロータリー財団で命を救ってもらい、今はカナダで幸せに暮して居ます。私はロータリーのためになりたい。一生人のために役に立ちたい。この財団の金はこういう形として活かしている事を御理解願います。これがリチャード氏の人道的プログラムの推進です。我々は人類の地球上の平和のために財団の千円を有効に使っていただきたいと思います。

そして最後になりましたが野沢年度の指針です。リーダーシップ導入の件です。皆さんの御理解の又AGの方々の御協力により100%完遂したと、私はこの11月の地区大会に報告しようと思って居ります。そしてもう一つはこの地区内のあらゆる大会に参加意識を持って戴きたい。皆さんが意見を言える協議を開きたい。又クラブの等費負担をなるべく考えていこう。そして皆さんが参加出来るこの地区の運営について考えていこう。

そして最後になりますが11月の地区大会の第1日のフォーラムは有名人も知名人もかかわって居りません。身体障害者、精神障害者を持つ親御さん。について焦点を絞ります。私は重症障害児を持つ施設の役員をやっています。その席で親御さん達が私達が一番悲しい事は障害を持ったこの子供をこのまま残して私達が死ぬ事が出来るかと涙を流して訴えられました。当日は日報の報道関係者も呼んでいます。こういうフォーラムを通して我々ロータリーアン、ロータリークラブが何をすべきか、どういう役にたてるか、そして世間に訴えて行きたいと思います。地区大会には多数の参加をお願いし私の話とします。有難う御座いました。

会員の声： アメリカテロ事件と狂牛病とマスコミ 石丸 進

世界を恐怖に陥れたアメリカテロ事件。そして日本の狂牛病、テレビさえつければこの二つがセットで放送される。皆さんもご存じのように、私はステーキハウスを経営する人間。私にとって最も大きな出来事は、狂牛病であるが、世界単位の大きさから見ればアメリカテロ事件の方がはるかに大きな問題のように写る訳である。私自身も一国民としては、テロ事件には一際関心を持ってはいるが目の前の狂牛病報道には身を傾けテレビのニュースに釘付けになってしまう。頭をかかえ、悩んでいる時、テロ事件の放送を見ると何故か意味不明な安らぎが自分を囲んでくる。いったいこ